

キハ181系 [キハ181, キハ180, キロ180, キサン180] 交流電気機関車 EF71

共通組み立て説明書

注意

お買い上げのお客様へ必ずお読みください。

- 本商品の対象年齢は15才以上です。対象年齢未満のお子様には絶対に与えないでください。
- 小さな部品があります。口の中には絶対に入れないでください。窒息などの危険があります。
- 誤飲の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ペースメーカーをご使用の方は、マグネットカブラー(連結器)を身体に近づけないようご注意ください。
- マグネットカブラー(連結器の部品)は磁石を使用していますので、テレビ・時計・パソコンなどに近づけないでください。磁気で機能異常が起こる場合があります。

組み立てる時の注意

- 取り付け部を無理な方向に曲げたり引っ張ったりしないでください。
- 部品はプラスチック用ニッパーなどできれいに切り取りましょう。切り取った後のクズは捨ててください。
- 部品の中には、やむを得ず、とがった部分がありますので、気をつけて組み立ててください。
- シールは、必要な部分を切り抜いて貼ってください。
- 部品の加工の際の刃物、工具などのご使用にあたっては、それぞれの取扱い説明書をよく読んで正しく使用してください。
- Nゲージ鉄道模型のパーツなどのご使用にあたっては、それぞれの取扱い説明書をよく読んで正しく使用してください。

【お買い上げのお客様へ】不都合な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

《電話受付先》 バンダイお客様相談センター
〒277-8511 柏市豊四季241-22 ナビダイヤル 0570-041-101

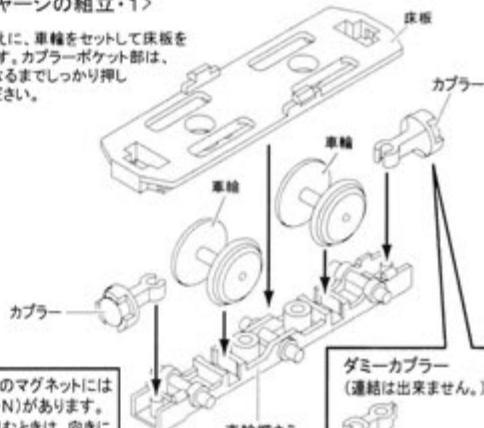
●受付時間 10時～17時(祝日、夏季・冬季休業日を除く)
PHS、IP電話等をご利用の方は04-7146-0371におかけください。

《商品・修理品送付先》 バンダイ 栃木修理・配送センター
〒321-0298 栃木県下都賀郡壬生町おもちゃのまち5-4-67
●営業時間 10時～17時(土、日、祝日、夏季・冬季休業日を除く) 電話番号はお客様相談センター共通

機関車用シャーシの組立て

1 <シャーシの組立・1>

- 車輪押さえに、車輪をセットして床板を合わせます。カブラーポケット部は、パチンとなるまでしっかり押し込んでください。



- カブラーのマグネットには極性(S・N)があります。編成を組むときは、向きに気をつけてください。

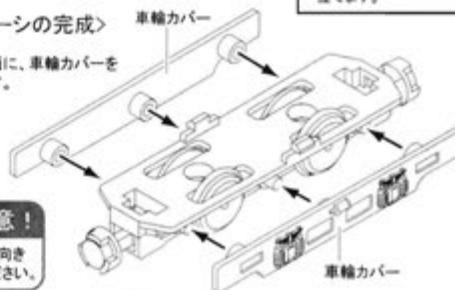
ダミーカブラー(連結は出来ません。)

自動連結器

- 先に車輪押さえにセットしてから、シャーシを組み立てます。

2 <シャーシの完成>

- シャーシ側面に、車輪カバーを取り付けます。



- 向きに注意!
車輪カバーの向きに注意してください。

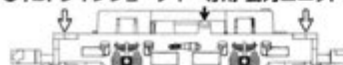
Nゲージ化用パーツの取り付け方法

●各種の交換パーツについては、鉄道模型店、ホビーショップなどでお買い求めください。

*BTレインジョーティは、動力ユニット(別売)を装着することで、Nゲージの線路上を走行させることができます。

①機関車への動力ユニットの取り付け

- 「BTレインジョーティ専用動力ユニット」(機関車用)を使用します。



●床板前後の穴と、左右2箇所の爪で、車体と固定します。

- 床板(シャーシ)部分を外して、動力ユニットに交換・装着してください。
- スノーフロウは着脱可能です。(カブラーポケットの溝に、爪をしっかりと掛けてください。)

●EF200、EF210、DD53などでは、車体長が長いためカブラーの首振りが充分にできません。普通運転や、極小カブラー、Sカーブ上では、連結が不安定な場合がありますのでご注意ください。

②電車・気動車及び路面電車への動力ユニットの取り付け

- 「BTレインジョーティ専用動力ユニット」(電車・気動車用)もしくは「同動力ユニット」(路面電車用)を使用します。



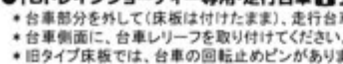
●左右4箇所の爪で、車体と固定します。
●ゆるい場合には、両面テープなどで固定してください。

※イラストは動力ユニット(電車・気動車用)です。動力ユニット(路面電車用)には前後のカブラーはありません。
●床板(シャーシ)部分を外して、動力ユニットに交換・装着してください。

- 台車側面に、台車レリーフを取り付けてください。(追加ウェイトは、走行状況に応じて使用してください。車内の空きスペースに、両面テープなどで固定します。)

③トレーラー(動力の無い車両)への台車の取り付け

- 「BTレインジョーティ専用走行台車」を使用します。



●台車部分を外して(床板は付けたまま)、走行台車をセンターピン穴に装着してください。
●台車側面に、台車レリーフを取り付けてください。

- 旧タイプ床板では、台車の回転止めピンがあります。また、初代床板ではカブラー台座と車輪止め用ピンがありますので、走行台車と当たる部分は切り取って使用してください。

●台車に取り付けた「台車レリーフ」が走行中に落下しないように、取り付けがゆるい場合には接着剤などを使用して固定してください。

- スカートのある先頭車に、動力ユニットや走行台車を取り付ける場合は、スカートを取り外すか、または台車のカブラー部分を切り取ってから装着してください。
- 新幹線など車体側にカバーのある車両では、台車レリーフを取り付けできません。

●各種の交換パーツは、メーカー、形式によって取り付けが異なる(難しい)場合もありますので、それぞれ取扱い説明書をお読みください。またパーツによっては加工が必要な場合があります。

●動力ユニットの装着には、車種によっては車体側の一部(ガラス、スカートなど)や、動力ユニットの床板などを切り取る等の加工が必要な場合があります。

- Nゲージ用の線路、コントローラーなどは、別途ご用意ください。
- 線路、コントローラーは、各社のNゲージ規格の製品が共通で使用できます。
- Nゲージにおける使用法は、各社Nゲージの取扱い説明書をご覧ください。
- 走行条件によって、牽引できる車両の数は変わります。
- 動力ユニット1台で、通常は4両程度を牽引(自車含む)することができます。(勾配区間や急カーブのある線路では、牽引できる両数が制限されます。)

■KATO製の動力ユニットを使用することもできます。

①機関車用・動力ユニット(スカートは取り外してください。)

品番11-103 ポケットライン用動力ユニット

- EF64e、DF50、DD53など、車体長の短い車両には装着できません。

●11-103は、購入時にはカブラーポケットの内側にストッパー(プラ小片)が入っていますので、必ずストッパーを取り外してから装着してください。

②電車・気動車用・動力ユニット(台車レリーフは取り付けできません。)

品番11-105 通勤電車①: コイルバネ台車タイプ

品番11-106 急行電車①: 空気バネ台車タイプ

品番11-107 通勤電車②: ボルスタレス台車タイプ

品番11-104 手びき専用動力ユニット

●KATO製「手びき専用動力ユニット」を使用する場合は、手すりを切り取ってからシャーシと交換・装着します。(車両によっては、床板の一部を切り取る加工が必要な場合があります。)

③トレーラー用・台車(台車レリーフは取り付けできません。)

品番11-099 通勤電車①: コイルバネ台車タイプ

品番11-098 急行電車①: 空気バネ台車タイプ

品番11-097 通勤電車②: ボルスタレス台車タイプ

このほか、取り付けピン方式の、各社・台車を取り付けることができます。

■パンタグラフの交換

- お好みのNゲージ用パンタグラフを別途お買い求めの上、交換してください。

KATO: 11-401 PS14: 直流パンタグラフ

KATO: 11-403 PS22: 直流・下枠変形パンタグラフ

KATO: 11-404, 11-420 PS16: 直流パンタグラフ

※11-420は、屋根穴が4箇所の屋根に対応します。

グリーンマックス: 80-2: PS13: 直流パンタグラフ

グリーンマックス: 80-3: PT42: 直流パンタグラフ

グリーンマックス: 80-5: PT43: 直流パンタグラフ

クロスポイント: PT71C: シングルアームパンタグラフ

このほか、取り付けピンが2本方式の、各社・パンタグラフを取り付けることができます。



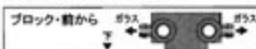
通勤電車① コイルバネ台車タイプ D1335タイプ 103系など

急行電車① 空気バネ台車タイプ D1325タイプ 165系、485系など

通勤電車② ボルスタレス台車タイプ D1619タイプ E231系など

車体の組立て

- ①左右のガラスの前後にブロックを取り付けます。
*ブロックの上下の向きに注意して、パチンと奥まではめ込んでください。

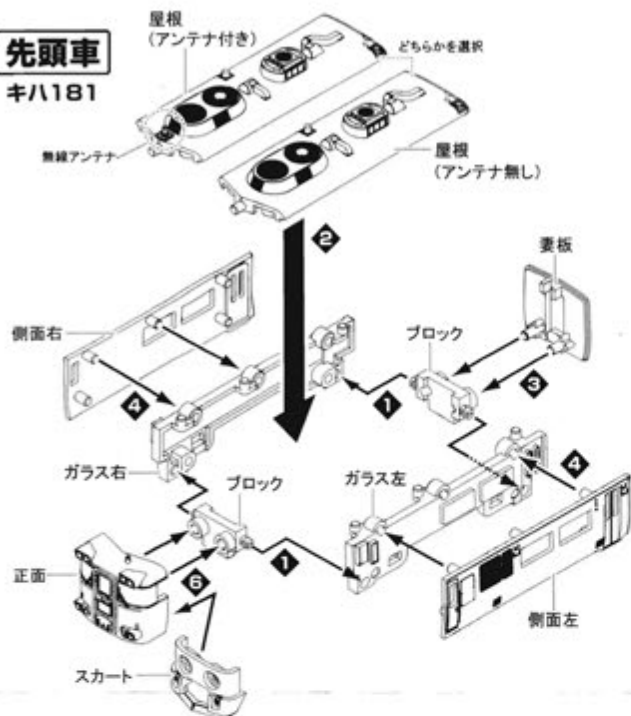


- ②屋根を取り付けます。
(パンタ付きの車両はパンタグラフを取り付けます。)
- ③妻板を取り付けます。
(先頭車は後方1枚、中間車は前後2枚取り付けます。)
- ④左右の側面を取り付けます。
- ⑤シャシのつめに合わせて車体をかぶせます。
(中間車は完成です。)
- ⑥先頭車は前面を取り付けて完成です。
(スカート付きの車両は、先にスカートを前面に取り付けます。)

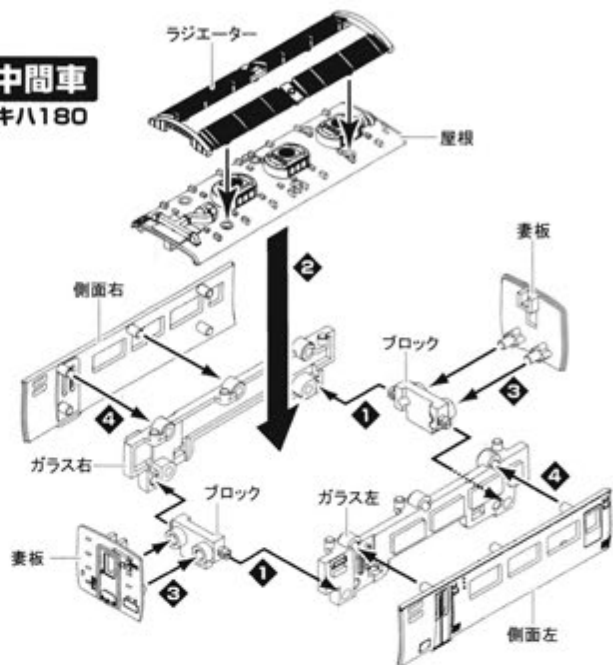
*取り付け部が固い場合があります。その場合にはドライバーの先などを利用して、しっかりと取り付けてください。

*取説に記載されている車両は、バリエーション内の一部です。正面パーツ、屋根パーツなどは、車種・塗装によってセットされているパーツが異なりますのでご注意ください。

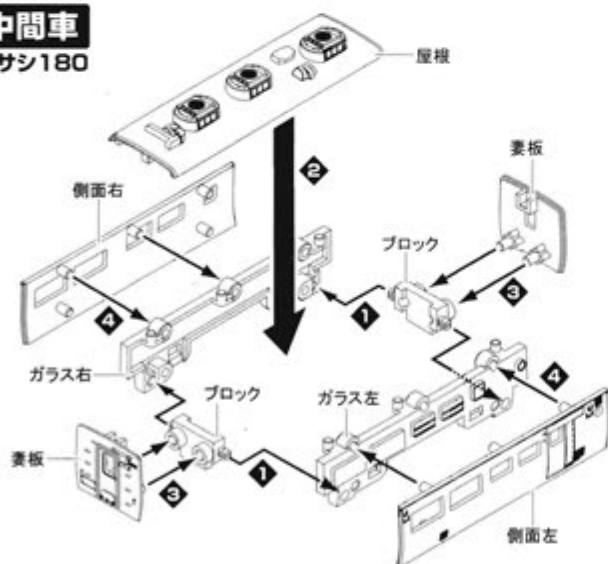
先頭車 キハ181



中間車 キハ180



中間車 キサシ180



中間車 キロ180



妻板について

ジャンパー栓あり



栓あり・扉なし
(キハ181)

ジャンパー栓なし



栓あり・蓋右
(キハ、キロ180・屋根)

ジャンパー栓なし



栓あり・蓋左
(キサシ180・屋根)

ジャンパー栓なし



栓あり・蓋左
(キハ180・客室寄)

ジャンパー栓なし



栓あり・蓋右
(キロ180・客室寄)

ジャンパー栓なし



栓あり・蓋左
(キサシ180・食堂寄)

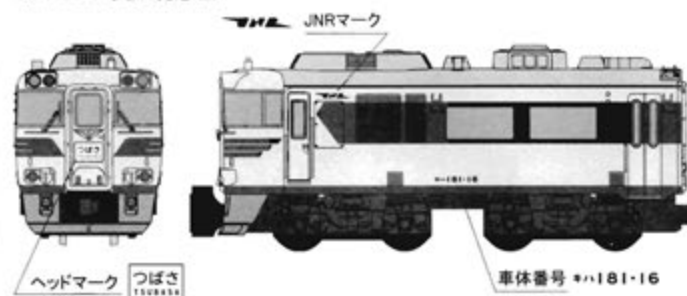
ステッカーの貼付け位置

*貼り付け位置の参考例です。台紙からお好きなものを選んで、切り抜いて貼ってください。
(万物のお取り扱いには、充分にご注意ください。
記載の無いものはお好みの位置にお貼りください。)

EF71



キハ181 国鉄特急色



キハ180

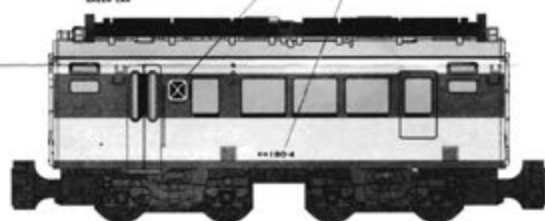


キロ180



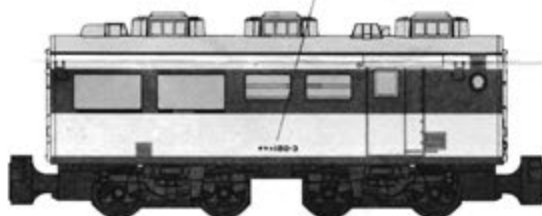
グリーン車マーク

車体番号 **180-4



キサシ180

車体番号 **180-3



実車の編成例

*時期によって、編成や車体形状は変化していますのでご注意ください。

●つばさ *「あおば」(仙台～秋田)は、「つばさ」の基本編成を使用。

(11両編成)1975年8月

										秋田→	
←上野	キハ	キハ	キロ	キサシ	キハ	キハ	キハ	キハ	キハ	キハ	
	181	180	180	180	180	180	181	181	180	180	181

(9両編成)1975年9月

キハ	キハ	キロ	キハ	キハ	キハ	キハ	キハ	キハ
181	180	180	180	180	181	180	180	181

※上下線共に福島⇄米沢間はEF71を連結して、運転。
(進行方向の先端にEF71を連結して、キハ181系を牽引。)

●しなの

(7両編成)1968年10月

							塩尻→
←長野・名古屋	キハ	キロ	キサシ	キハ	キハ	キハ	
	181	180	180	180	180	181	

車体番号
EF71(前面・側面)

キハ181系
つばき11両編成

つばき9両編成

定期運用最終
はまかぜ1号

定期運用最終
はまかぜ6号

ありがとう
キハ181系

EF711 EF711 EF711 EF711

キハ181-181 キハ181-181

キハ181-9 キハ181-9

キハ181-1 キハ181-1

キハ181-6 キハ181-6

キハ181-181 キハ181-181

EF712 EF712 EF712 EF712

キハ181-21 キハ181-21

キハ181-21 キハ181-21

キハ181-22 キハ181-22

キハ181-22 キハ181-22

キハ181-22 キハ181-22

EF713 EF713 EF713 EF713

キハ181-4 キハ181-4

キハ181-4 キハ181-4

キハ181-12 キハ181-12

キハ181-12 キハ181-12

キハ181-12 キハ181-12

EF714 EF714 EF714 EF714

キハ181-5 キハ181-5

キハ181-5 キハ181-5

キハ181-13 キハ181-13

キハ181-13 キハ181-13

キハ181-13 キハ181-13

EF715 EF715 EF715 EF715

キハ181-23 キハ181-23

キハ181-23 キハ181-23

キハ181-23 キハ181-23

キハ181-23 キハ181-23

キハ181-23 キハ181-23

EF716 EF716 EF716 EF716

キハ181-24 キハ181-24

キハ181-24 キハ181-24

キハ181-24 キハ181-24

キハ181-24 キハ181-24

キハ181-24 キハ181-24

EF717 EF717 EF717 EF717

キハ181-25 キハ181-25

キハ181-25 キハ181-25

キハ181-25 キハ181-25

キハ181-25 キハ181-25

キハ181-25 キハ181-25

EF718 EF718 EF718 EF718

キハ181-34 キハ181-34

キハ181-34 キハ181-34

キハ181-34 キハ181-34

キハ181-34 キハ181-34

キハ181-34 キハ181-34

EF719 EF719 EF719 EF719

キハ181-26 キハ181-26

JR WEST JAPAN マーク

JNR マーク

グリーン車マーク
(キロ180・客席横)

EF7110 EF7110 EF7110 EF7110

キハ181-27 キハ181-27



EF7111 EF7111 EF7111 EF7111

キハ181-9 キハ181-9



EF7112 EF7112 EF7112 EF7112

ヘッドマーク



EF7114 EF7114 EF7114 EF7114



EF7115 EF7115 EF7115 EF7115